

家族シミュレーション事業報告会アンケートまとめ

2019/2/21 (木) 開催

開港記念会館

アンケート回収29枚/参加者56名 回収率51.8% (家族シミュレーション=家族S)

1.本日の報告会をきいて

とても良かった 28名

- 家族Sを通じて体験者・受入者ともに得るものがあったと思う。特に想像と実態のズレがよくわかった。
- 様々な立場の方のお話を聞くことができとても興味深かったです。
- 企業、NPO、家庭の接点となり得る貴重なアイデアを頂きました。
- 体験した社会人の方、受け入れ家庭の方、さらに体験した方の所属する会社側としての話を聞いたことで、とても今の社会がわかり勉強になった。
- 社員研修としても良いと思った。
- 「ビーのさんの信頼感が賜物」というコメントはその通りだと思いました。
- 事業の詳細を認識することができた。
- 家族Sに参加したが、さらなる振り返りになった。
- 参加者、企業、アドバイザーの方々、それぞれの立場から見える事業の意味・価値を教えて頂く貴重な機会となりました。
- 家族Sに参加した方々の生の声を聴くことができ、その意義を改めて認識することができた。
- 新しい取り組みを苦労されながらもいろいろと検討を重ねて実施されたことが伝わってきた。
- 事業のねらいと効果がよく理解できた。
- 受入れ家庭の感想も聞くことができ良かったです。
- 参加した社会人の男女双方の受けとめ方が聞けたので、偏りなくプラスの効果があると伝わってきました。
- 事業説明がわかりやすかった。体験談はやはり大事ですね、すごく良かったです。
- 子育てへの理解を深めるることによる企業へのメリットを聞いて良かった。
- 実体験を聴くことができ良かった。
- 男性の家事育児参加促進につながる取り組みと思った。

まあまあよかった 1名

- アイネットさんが新入社員研修に導入されるかもということがすごいと思った

よくなかった 0名

2.本事業は両立支援や人材育成に有効だと思われましたか？

とてもそう思う 27名

- 相互にメリットがあると思う。
- モノの見方が変わることが人材の育成につながるという考え方は素晴らしいと思います。
- 男性参加者の理解度が高まっていることは大きい。
- 社会人としてどういう人材であるべきかを念頭にマクロに考える機会はとても重要だと考えております
- 仕事と子育てを両立することに対して実態（よくも悪くも）が見えてくる！
- 相手を知ること、チームワークの向上、社風全体に好影響をもたらすことができると感じた。
- 体験することが最も理解を深めることだと思うから。
- 会社の文化交流、対話の効果は全くその通り！
- 特に若手にとっては良いと思うからです。
- 企業内での意識が高まれば両立しやすい環境を作る事ができる
- 相手を思いやる事ができる
- 常にフィフティーフィフティーの立場にあるべきです。
- 経験をしないよりはした方が確実にプラスになると思う。
- お二人のアドバイザーの方が話しておられたことに同感です。保育園児は一日をダブルで過ごせる良さを理解することは、女性の思い込みを変えることができるとも感じています。
- 子育てを妻まかせにしてきた管理職世代に体験してほしい。
- エビデンスが必要とも思いました。
- 体験に勝るものはない、頭で考えすぎず、仕事も家庭もすべてうまくいくことを若い人に知ってほしい。
- 多世代交流、地域の中で最も出会えない20代の人と子どもたちが出会える。20代はこれからの日本を支える一番感度高い人たちです。若手の頼りない社員という感覚が古い。

まあまあそう思う 2名

- 共働き家庭に対するイメージをポジティブ変換しやすくなるため、子育てしながら仕事継続することも、前向きに考えられるようになったり、長期的にキャリアを築くことを後押しすると感じる。
- 組織的に活動するには課題が多いと思います。

思わない 0名

3.本事業への協力や参画などをお考えになりましたでしょうか？（自由記述）

例) わが社で導入しい、説明に来てほしい、知り合いを企業を紹介できる など

- 導入している企業で働きたいと思いました。
- 現時点ではない
- 前向きに検討させていただきます。
- 導入させていただいています（2018年度）
- これからも参画していきたい。
- ぜひ！
- 50名前後の新人研修期間内での導入を検討したいと感じました。受入れ人数や時間、リスクの制約が多いと感じますが、新人に体験してもらいたいと思います。
- 企業だけでなく自営業者家族（農業とか？）のところへ研修として行ってみてはどうか？若手社員に会社だけでない学びができるのではないかと？
- 是非再度やってみたいと思います。社内での認知を高める必要があると思います。
- 女性の就業支援事業との連携ができればと思う。
- 是非、次年度はアクションポートで協力させてください。若手社会人、企業、インターンというテーマで関われそうですし、少しでもお役に立てればと思いました。具体的には、企業営業、若者向けキャリアセミナー（研修）など。
- また機会がありましたら、検討させていただきたいです。

4.本事業への質問、課題、ご意見等がありましたら、ご自由に感想をご記入ください。

- うまくいかない事例も含めて知見とノウハウを積み上げ、企業での研修化が実現されることを楽しみにしております。営業をなさっていたスタッフのご苦労が身にしみました。
- 企業の人材育成につながっていけると素晴らしいと思います。
- 環境設備、体験者募集などごころうさまです。
- 若手社員が自社の家族と家族Sをするのもリスクはあるかもしれないが、良い効果も期待できると思うがいかがですか？
- 家族、御社、弊社、「三方よし」でいきたいですね！
- マッチングなどは大変だと思います。別の形、例えば座談会形式等もありなのかなとも考えます。難易度は低くなるかと・・・
- スタッフの皆さん、お疲れさまでした。引き続き当事業のさらなる発展を望んでいます。
- 自分事にとらえることができる社員というキーワードが響きました。リアルな体験の大切さをより理解しました。
- アドバイザーの田邊先生が話されていたように、まさにびーのびーのさんだからできた事業だと感じました。
- ニーズ、すごくあると思います！勉強になりました。
- 「評価指標」の設定
- 確かに企業にとって、労働関係法規に抵触しないかは気になるところかも・・・経営者トップに直接働きかけた方が良いと思う。アドバイザーのアイネット役員伊藤氏のように理解ある方が増えることを期待する。
- 質疑応答で「若手社員・企業へのフォローアップ」の話があったが、フォローではないのでは？ 企業：いかに有益化をエビデンスや先進事例を含め伝える、若手：地域に入る経験なのであまり過保護にしないでいい。
- 女性側から見た意見に偏りすぎていて、実はパートナー（男性）側の職場にこそ理解がなかったり、長時間労働のために女性が家事育児を多く担う羽目（しわ寄せ）となり、働き続けることを難しくしていると思います。女性職員への支援制度充実やサポート（理解）以外に、男性が帰りやすくなる（家庭責任を果たせるように）、男女偏りなく施策を柔軟に取り入れていただければと思います。